

宗教のおこりと三大宗教

日本列島への仏教伝来を理解する

世界の宗教分布 (現代)



宗教のおこりと三大宗教



イエスが開いた キリスト教



イエス(前4ごろ～後30ごろ)
十字架にかけられた救世主

イエスが生まれたバシスチナ地方では、ユダヤ人だけが神によって救われると説くユダヤ教が信じられていました。イエスは限られた人々だけではなく、全ての人に神から救いと愛が与えられると説いたため、それを非難するユダヤ教の指導者から、当時支配していたローマ帝国の反逆者として告発され、処刑されました。

パレスチナ地方にエルサレム



3つの宗教の聖地 エルサレム



「嘆きの壁」
ユダヤ教
1世紀～



「聖墳墓教会」
キリスト教
4世紀～



「岩のドーム」
イスラム教
7世紀～

ムハンマドが開いた イスラム教



天使ジブリールから啓示を受けるムハンマド



コーラン(イスラム教の聖典)

釈迦が開いた 仏教



シャカ族の王子として生まれましたが、裕福な生活を捨てて出家をし、さとりを開きました。心の迷いを取り去ることで心の平静が得られ、生・老・病・死の四苦がなくなると説きました。人間の平等をと見え、バラモンを最高位とする厳格な身分制度を否定した。

仏教の聖地



四大聖地

シャカの子孫地のルンビニー(❶)
さとりを開いた地のブッダガヤ(❷)
初説法を行ったサルナート(❸)
入滅したクシナガラ(❹)

仏教はシルクロード経由で日本へ

